

ファイザー社製ワクチンの異物混入報道を受けての本市の対応について

このことについて、令和3年9月13日付で神奈川県鎌倉市、同月14日付で神奈川県相模原市にて、使用前の新型コロナウイルスワクチンのバイアル（ロット番号FF5357）に異物（白い浮遊物）が混入している事案が発生した旨の報道発表がありました。

この報道を受け、同ロット番号のバイアルを確認したところ、本市にも8月下旬に納品されていたことが判明しましたが、現在未開封の状態であり、使用実績はありませんでした。

つきましては、国からは本市へ十分な量のワクチンが供給されることを勘案し、当面の間、本ロット番号のワクチンは使用しないこととしますのでお知らせいたします。